

社会・労働関係文献月録

・分類表は1991年5月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、定期購読者に限り、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 0427-83-2305
 東京都町田市相原町 4342 (〒194-0298) F・0427-83-2311

1998.6.1 ~ 1998.6.30 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻・号)(月 号)
 *印単行書の場合 (発行所) (判・頁)(刊行年月)

理論・一般

0. 総記

マルクスと資本主義用語	重田澄男	岐阜経済大学論集	31-2/3	97.11
マルクスの神様を見失った社会主義者	佐々野謙治	九州産業大学エコノミクス2-2		97.11
レーニンと『資本論』(5)	不破哲三	経済	29	98.2
浅野徹教授略歴および著作目録		経済理論(和歌山大)	280	97.11
*女性雑誌を解説する	井上輝子, 女性雑誌研究会	垣内出版	A5.275	92.6
*シングル単位の社会論	伊田広行	世界思想社	B6.280	98.4
*シングル単位の恋愛・家族論	伊田広行	世界思想社	B6.288	98.4
*日本女性史論集 7	総合女性史研究会編	吉川弘文館	A5.339	98.4
*中国の女性学	秋山洋子他編訳	勁草書房	A5.250	98.3
*とっとりの男女がともにつくる労働と生活		鳥取県企画部女性青少年課	A4.365	96.11
*男の歴史	トーマス・キューネ編, 星乃治彦訳	柏書房	A5.254	97.11
*近代天皇制国家と民衆・アジア 下	松尾章一	法政大学出版局	A5.392	97.10
*現代社会における人間観の探究		佛光大学総合研究所	A4.125	97.10
*高齢社会と自治体	野田愛子, 升田 純編著	日本加除出版	A5.381	98.1
*少子化時代を考える		国立社会保障・人口問題研究所	A4.80	97.
*リーディングス日本の労働 7		日本労働研究機構	A5.373	98.2
*住民参加型まちづくり政策を実践する		法政大学多摩学務部学務課編 法政大学第14回多摩シンポジウム実行委員会	A4.51	98.3
*保健・医療・協同組合用語小辞典(英和・和英)	日野秀逸編著	日本生協連医療部会	A5.100	98.3
*日比国際児の人権と日本	国際子ども権利センター編	明石書店	B6.229	98.3
*山川均全集 第12巻	山川 均著 伊藤 晃編	勁草書房	A5.410	98.4
1. 労働論				
労働価値説再論	侘美光彦	季刊経済学論集(東京大)	63-3	97.10
*労働に関する世論調査 平成9年1月調査		東京都政策報道室	A4.166	97.5
2. 労使(資)関係論				
特集 コーポレート・ガバナンスと労使関係		日本労働研究雑誌	451	97.12
純粹持株会社と労働法上の諸問題(土田道夫) 日本企業における配当, 役員賞与と雇用調整(胄 鵬)				
3. 労働経済論(含 賃金論)				
*労働市場の順位均衡	小尾恵一郎, 宮内 環	東洋経済新報社	A5.322	98.4
4. 経営労務論				
1980年代アメリカの作業組織改革をめぐる研究潮流	篠原健一	大原社会問題研究所雑誌	449	96.4

コーポレート・ガバナンス問題に関する考察	出見世信之	生活協同組合研究	263	97.12
5. 社会政策, 社会福祉, 社会保障論				
社会政策とジェルジ・ルカーチの階級意識論(6)	渡部恒夫	鹿児島経大論集	38-2	97.7
高齢者ケアプランとケアマネジメントでのアセスメントの方法	須加美明	社会関係研究(熊本学園大)	3-1	97.3
狭隘な社会福祉学	星野信也	週刊社会保障	1969	97.12.22/29
既婚女性労働の労働経済学的研究	照内八重子	女性労働	22	97.9
* 福祉と財政 ヴィック・ジョージ, スチュアート・ミラー 編著 高島 進監訳		都市文化社	A5.308	97.11
* 都市化と福祉コミュニティ	大橋純一	学文社	A5.200	98.2
* 福祉倫理学講義	鷲田小彌太	三一書房	A5.164	98.3
* 介護と福祉システムの転換	山本 啓, 村上貴美子 編	未来社	A5.293	98.4
7. 労働科学, 人間工学				
Changes in plasma lipoproteins as toxicity markers for carbon tetrachloride, chloroform, and dichloromethane				
	Takeshi Honma, Megumi Suda	Industrial Health	35-4	97.10
The characteristics of specific IgG to phthalic anhydride (PA)-albumin conjugate				
	Shogo Hatanaka, Ikuo Imamura, Yoshiyuki Terazawa, Koichi Kuroda, Ginji Endo	Industrial Health	35-4	97.10
Coal workers' pneumoconiosis				
	Yogendra Singh Parihar, Jitendra prasad Patnaik, Bal Krishna Nema, Gagan Behari Sahoo			
	Indu Bhusan Misra, Subrata Adhikary	Industrial Health	35-4	97.10
Comparative study of challenge aerosols for performance test for dust respirators				
	Mitsumasa Sugimoto, Toshihiko Myojo	Industrial Health	35-4	97.10
Concentration in blood and organs of dogs after high dose 1,1,1-Trichloroethane Inhalation				
	Hiroshi Katagiri, Noriaki Aoki, Kazui Soma, Hitomi Karube, Yoshiharu Aizawa			
	Takehiro Kadowaki, Yoko Inoue	Industrial Health	35-4	97.10
Determination of specific mercapturic acids as an index of exposure to environmental benzene, toluene, and styrene				
	Luciano Maestri, Sergio Ghittori, Marcello Imbriani	Industrial Health	35-4	97.10
Direct effect of inorganic mercury on citrate uptake by isolated rat renal brush border membrane vesicles				
	Kazuhiro sato, Yukinori Kusaka, Qunwei Zhang, Yoji Deguchi, Benyi Li, Kenichiro Okada			
	Kazuya Nakakuki, Ryusuke Muraoka	Industrial Health	35-4	97.10
The effects of nitroglycol on rat isolated cardiac muscles				
	Tetsuo Tai, Hiroshi Tsuruta	Industrial Health	35-4	97.10
An infrasound experiment system for industrial hygiene				
	Yukio Takahashi, Yoshiharu Yonekawa, Kazuo Kanada, Setsuo Maeda	Industrial Health	35-4	97.10
The pulmonary hemodynamic effects of 1,1,1-trichloroethane inhalation				
	Noriaki Aoki, Kazui Soma, Hiroshi Katagiri, Yoshiharu Aizawa			
	Takehiro Kadowaki, Takashi Ohwada	Industrial Health	35-4	97.10
A simple method for carbon disulfide monitoring using a diffusive sampler, thermal desorption and a stain tube				
	Shigeru Tanaka, Tuneyuki Yamauchi, Toru Takebayashi			
	Kazuyuki Omae, Yukio Seki	Industrial Health	35-4	97.10
8. 職業教育・訓練論				
* イギリスの職業訓練		日本労働研究機構	B5.165	98.1
* コンピュータと進路指導		日本労働研究機構	B5.198	98.2

労働問題

10. 総記				
労働問題この一年を振り返って(鼎談) 衛藤辨一郎 荒川 春 伊藤 博 官公労働				
			51-12	97.12
* 中国の農工間労働移動における郷鎮企業の役割				

李 旭他 富士ゼロックス小林節太郎記念基金編 富士ゼロックス小林節太郎記念基金	B5.53	96.11
* 海外生活ノート キャリア編 グローバル・リンクス・ネット編著 ビー・エヌ・エヌ	A5.198	97.8
* 国際比較：大卒ホワイトカラーの人材開発・雇用システム	日本労働研究機構	B5.370 98.1
* 地域の産業・雇用と労働者の生活・意識	日本労働研究機構	B5.372 98.2
* テレワーク世紀	W. A. スピックス	日本労働研究機構 A5.261 98.2
* 労働市場の国際化とわが国経済社会への影響	日本労働研究機構	B5.230 98.2
* 企業・管理職・労働組合	東京都新宿労政事務所	A4.125 98.3
* 情報サービス産業に働く人々	東京都渋谷労政事務所	A4.49 98.3
* 労働事情調査結果報告書 平成9年度	長野県社会部	A4.66 98.3
* 過労自殺	川人 博 岩波書店	B40.210 98.4
* 日本の雇用の変貌が国民生活に与える影響に関する調査報告書	日本リサーチ総合研究所	A4.178 97.
11. 雇用・労働市場		
高齡化社会の労働市場における高齡者の能力活用に関する研究		
	経済企画庁経済研究所	経済分析 155 97.12
韓国における高学歴失業問題	佐藤静香	研究年報経済学(東北大) 59-3 97.12
日本の雇用の問題点	宮田義二	産業労働 49 98.Winter
変化する日本の雇用慣行(講演)	(小野 旭)	連合総研レポートD I O 110 97.12
13. 賃金問題		
97春闘後の賃金・労働条件	全自交労連	全自交調査時報 55 97.10
賃金構造と企業別労働組合	野田知彦	日本経済研究 35 97.12
14. 労働時間		
Flexible working hours system and conditions for its active utilization		
	Hiroki Sato	Japan labor bulletin 36-12 97.12
* 時短ハンドブック 平成10年版	熊本県	A4.62 98.
15. パート・派遣・家内労働		
ドイツにおける派遣労働の現状と派遣法の意義(上)	鎌田耕一訳	労働法律旬報 1419 97.11.上旬
ドイツにおける派遣労働の現状と派遣法の意義(下)	鎌田耕一訳	労働法律旬報 1420 97.11.下旬
16. 女性労働		
現代アメリカのジェンダーと家族研究	石井クンツ昌子	社会関係研究(熊本学園大) 3-1 97.3
最近のセクシャル・ハラスメント裁判の動き	角田由紀子	女性労働 22 97.9
特集 少子化と女性労働		女性労働 22 97.9
少子化と二十一世紀の日本の人口(阿藤 誠)母子保健とその周辺の問題(岩澤和子)		
新聞求人広告にみる女性ドライバー募集の動向	高梨千恵	女性労働 22 97.9
「男性の職場」に進出する女性労働者	八木彩子	女性労働 22 97.9
無償労働の貨幣評価について	高橋桂子	女性労働 22 97.9
Advantage of corporate child care for female managers and society	Tsuyako Nakamura	同志社アメリカ研究 32 96.3
ハノイで考えたこと	正路怜子	労働法律旬報 1420 97.11.下旬
* 女性の労働権確立に向けての意見書		日本弁護士連合会 A4.97 96.3
* 多摩地域における働く女性の意識調査		東京都立川労政事務所 A4.67 98.3
* 宮城県女性労働に関する調査報告書		宮城県商工労働部労政福祉課 A4.264 98.3
17. 中高年労働		
特集 Aging and employment	Labour issues quarterly	37 97.Autumn
Japan should lead world in promoting employment of elderly people (Atushi Seike)		
Denki-Rengo's approach toward extension of retirement age to 65 (Jun Sakae)		
Management stance toward employment of aged (Hiroyuki Matsui)		
これからの高齡者雇用を考える	八代充史	労働経済局月報 1997-12 97.12
* 高齡者雇用のための労務管理講座(能力開発編)	池澤章雄, 浅野良一	高年齡者雇用開発協会 A5.51 98.3

- *生涯現役社会の条件 清家 篤 中央公論社 B40.192 98.3
19. 外国人労働 —————
- 特集 アジアからアジアへ 海外出稼ぎ アジ研ワールド・トレンド 31 98.1
 プロローグ - 遠い中東から近隣へ(山形辰史)日本の外国人労働者問題(中村尚司)
 韓国の外国人労働者(横田伸子)ベトナム(出井富美)マレーシア・シンガポール(木村陸男)他
 Japanese multinational corporations and Asia's women workers
 Kazuko Kawaguchi Rodo-Soken Journal 20 97.10
- 外国人の労働関係と適用法規(講苑) (山川隆一) 中央労働時報 930 97.12
 在在外国人政策の動向(スウェーデン) 木下淑恵 日本労働研究雑誌 429 95.12
 ニッポン外国人地図(10) 内田 誠 労働法律旬報 1419 97.11.上旬
 ニッポン外国人地図(11) 内田 誠 労働法律旬報 1420 97.11.下旬
 *東京都在住外国人生活実態調査報告書 東京都生活文化局国際部国際化推進課 A4.194 97.3
 *弁護士による外国人労働者人権救済事例 第2集
 東京弁護士会外国人労働者人権救済センター編 明石書店 A5.199 98.2
21. 労災, 職業病, 健康問題 —————
- Der entschadigungsanspruch in Japan bei der todesursache uberarbeitung("Karoshi")
 Kazuhiro Tonai 岡山大学法学会雑誌 47-1 97.8
- 第85回全米安全大会に参加して 熊谷謙一 月刊いのちと健康 375 98.1
 ネットワークで参加型安全衛生活動を(インタビュー)(長谷川 栄) 月刊いのちと健康 375 98.1
 郵便職場の安全と健康 取材・構成:高橋淳子 月刊いのちと健康 375 98.1
 連合・98年の労働安全衛生(インタビュー) (久川博彦) 月刊いのちと健康 375 98.1
 オーストラリア炭鉱におけるじん肺の規制 ロナルド・ジェームズ・ストサード 建設一般学習 73 97.12
 フランスにおけるじん肺の現状について ピエール・ルグレー 建設一般学習 73 97.12
 最高裁認定の重み 河野誠一 住民と自治 418 98.2
 特集 働きやすい職場環境に向けて 労働衛生 453 97.12
 作業環境管理における課題と対応(シンポジウム)(小西淑人 沼野雄志 岡村勝郎
 助言者:吉田博行 司会:興 重治)働く女性の健康支援(講演)(岸 玲子)
 労働環境はどうなるのか(2) 広田研二 労働法律旬報 1419 97.11.上旬
23. 生活問題 —————
- *国民生活選好度調査 平成9年度 経済企画庁国民生活局 A5.140 98.3
- 労働運動
30. 総 記 —————
- 労働組合の社会的影響力 21総研労働問題研究会 21総研レポート 120 97.12
 特集 新自由主義の本質と世界の労働者の闘い 社会評論 110 97.12
 アメリカ労働運動の階級的再生(新田 進)リバプール港湾労働者との連帯を(伊藤彰信)
 新しい時代の始まり(ガス・ホール著 杉本芳夫訳)
 *労働組合組織動向調査(北区・荒川区・足立区・台東区・文京区・豊島区・板橋区)
 東京都王子労政事務所 A4.65 98.3
31. 労働組合・運動論 —————
- 経営問題と労働組合 大木 寿 季刊生協労連 91 97.12
 特集 資本家の自由と労働者のたたかい 季刊飛礫 17 97.12
 規制緩和が女性労働に及ぼすもの(酒井和子)
 起ち上がろう!規制緩和反対 港湾の規制緩和とは何か(馬場徳夫)他
- 特集 中小企業と労働運動 月刊労働組合 379 97.12
 「中小問題」は全労働者の課題(労働大学調査研究所編集部)
 モノ作り基盤の確立は急務(服部光朗 聞き手:藤井俊道)大企業合併で加速する下請への犠牲(小谷野 毅)他
 生きがい, 働きがい, さらに二世紀めざし 三上 満 建設一般学習 73 97.12
 憲法の形骸化を狙うガイドラインと国公労働者の責務 右崎正博 国公労調査時報 421 98.1

特集 大競争時代の労働運動の課題 3	社会主義	417	98.1
「高度先進医療」がひとり歩き 番号案内委託とどうたたかうのか	不況で仕事が激増する職安		
査定基準のない業績給に不満くすぶる 「納期確保」で戦場と化した生産現場他			
空中戦論議はやめよう	庄司博一 賃金と社会保障	1215	97.12.上旬
<hr/>			
32. ナショナルセンター			
連合の変化の兆しと労働運動	松永裕方 社会主義	417	98.1
「公正」「公平」「平等」に社会配分を!(インタビュー)(鷲尾悦也)	新日鉄労連	150	98.1
特集 新しい連合運動の方向	労働経済旬報	1594	97.10.下旬
連合結成八年、新しい運動の息吹き(江上寿美雄 聞き手:庄司光郎)			
新執行部のもとでの連合運動(山田宏二 聞き手:庄司光郎)他			
魅力あふれる連合運動のために	菅井義夫 労働リーダー	21-12	97.12
労働組合は生き残れるか-これからの連合とその試練(対談)			
(矢加部勝美 鷲尾悦也)	労働リーダー	21-12	97.12
<hr/>			
33. 地域別・産業別共闘			
総評運動路線を地域に根付かせよう	川副詔三 月刊国際労働運動	316	98.1
<hr/>			
34. 単産, 単組			
「定年制崩壊! 会社を追われる五〇代の抵抗」(シンポジウム)(大野 隆)	労働法律旬報	1420	97.11.下旬
労働基準の緩和は許さない!	谷 恵子 労働法律旬報	1420	97.11.下旬
<hr/>			
35. 団体交渉, 労働協約			
ドイツ中小企業における「経営参加」についての一考察	近藤義晴 外国学研究(神戸市外国語大)	37	97.3
<hr/>			
36. 賃金闘争(含 生活改善闘争)			
特集 98春闘 1	月刊国際労働運動	316	98.1
生活者本位の経済実現へ 賃上げは安定成長に必要な(師岡武男)			
特集 98春闘 2	月刊国際労働運動	316	98.1
総労働・総資本対決の九八春闘(山田宏二)			
現代と「かれん誅求」	滝野 忠 月刊国際労働運動	316	98.1
'98春季賃金交渉をめぐる情勢と展望(1)	楠田 丘 月刊人事労務	107	98.1
個別賃金による賃金水準の横断化をめざす連合春闘	善明建一 社会主義	417	98.1
1997年春季生活闘争結果特集	電機連合 賃金資料	58	97.5
特集 春を睨む	電機ジャーナル	147	97.11
35歳の取り組みの論議を中心にして欲しい。			
電機の賃上げがめざす姿は、そこからすべてが始まるんだから。(直理勝也)			
各企業の生産性という視点が配慮されていないのではないか(小柳勝二郎)他			
動き始めた98春季生活闘争(報告)	連合	10-9	97.12
「平均」による一体化か、「個別賃金」の格差是正か			
(パネラー:鈴木勝利 池村良一 河内山大作 南雲光男 コーディネーター:笹森 清)連合		10-9	97.12
九八春闘をめぐる経済情勢	(田口博之 聞き手:庄司光郎) 労働経済旬報	1595	97.11.上旬
* 検証・大企業の内部留保 98年版	全国労働組合総連合	B5.112	97.11
* 連合大阪白書 98	日本労働組合総連合会大阪府連合会	A4.93	98.1
<hr/>			
38. 合理化・雇用対策			
* 労働基準行政職員の職務	全労働省労働組合	B5.171	94.5
* 地方分権論と労働省の地方事務官制度	全労働省労働組合	B5.18	97.2
<hr/>			
39. 権利闘争			
特集 第25回権利問題研究討論全国(東・西)集会報告	月刊権利闘争	254	97.12月臨時特集号
教育「改革」、福島の実状と課題(住谷圭造)			
社会福祉事業団労組の実状と課題, 山形の現場から(澁谷博夫)他			
勝勢を迎えた国労闘争へ仲間の一層のご支援を!	中里忠仁 月刊国際労働運動	316	98.1
一九九八年を輝かしい国労勝利の年に	高橋義則 社会主義	417	98.1

国労家族会, この一〇年の歩み	大貫静子	社会主義	417	98.1
* 労働法の「規制緩和」と私大関係教職員の権利		日本私立大学教職員組合連合	B5.30	98.3
40. 政策制度闘争				
特集 第8回政策・制度討論集会		金属機械労働資料	424	97.11
北裏中央執行委員長あいさつ(北裏昌興)				
基調報告 「財政構造改革法案」に対する金属機械の要求と考え方他				
* 「行政改革」「規制緩和」でどうなる労働行政 その2		全労働省労働組合	B5.15	97.10
41. 教育文化宣伝活動				
インターネット(ホームページ「お助けねっと」)によるキャンペーンと労働相談活動について				
	大森直史	労働法律旬報	1420	97.11.下旬
42. 労働者福祉運動				
職務分析の視点からみた生協の問題点と課題	片桐伸夫	季刊生協労連	91	97.12
「参加型経済」を担う世界の労働者協同組合	菅野正純	協同の発見	68	97.12
労協法第一次案を読んで	角瀬保雄	協同の発見	68	97.12
協同の思想を地域の医療に(インタビュー)				
	(依田発夫 聞き手:西村一郎)	生活協同組合研究	263	97.12
公共的, 社会的, 協同的経済と市民全体の利益	大嶋茂男	生活協同組合研究	263	97.12
市民経済における協同組合の優位性	栗本 昭, 石塚秀雄	生活協同組合研究	263	97.12
職場での民主的運営の主体確立を求めて	佐藤誠一	生活協同組合研究	263	97.12
生活協同組合と情報ネットワーク	杉本貴志	生活協同組合研究	263	97.12
特集 経営管理体制確立の課題		生協運営資料	178	97.11
経営の危機・信頼の危機とコープとうきょうのマネジメント(山下俊史)				
生協におけるコーポレート・ガバナンスの確立(座談会)(吉田克身 高木三男 伊藤博通 司会:川田俊夫)他				
世界最大の高齢者組織を訪ねて	坂林哲雄	労働法律旬報	1420	97.11.下旬
43. 労働組合と政治				
特集 勤労者意識の変化と社会・政治改革の課題		国際経済労働研究	875	97.11/12
これからの労働組合運動と政治・経済・社会(対談)(山崎光平 板東 慧)				
「生活価値観の変動と社会・政治意識」調査報告(国際経済労働研究所)				
特集 先進諸国の労働組合と政治・政党		労働調査	346	97.12
危機にたつ福祉国家と労働組合の対応(高木郁朗)イタリアにおける労働組合と政党(片桐 薫)				
欧州化で転換を迫られるフランス労働組合の政治姿勢(長部重康)米国労働政治雑感(篠田 徹)他				
経営労務				
50. 総記				
主要労組の動向と労使交渉へ向けての動き	小柳勝二郎	ばとろなとうきょう	12	97.冬季
51. 人事・労務管理				
Changes in Japanese human resource management				
	Motohiro Morishima	Japan labor bulletin	36-11	97.11
Human resources management in Japan(2)				
	Naoyuki Kameyama	Labour issues quarterly	37	97.Autumn
日本企業にみる研究開発部門の変遷と人事管理の基本問題点				
	岡田行正	季刊北海学園大学経済論集	45-2	97.10
新しい雇用関係と過程の公平性	守島基博	組織科学	31-2	97.12
社内公募制による人材活用策	真田 亨	労働法学会研究会報	2116	97.12.1
“異能人材”の活用と評価の多様性	寺本義也	労働法学会研究会報	2117	97.12.10
* 人事スタッフのための職場のセクハラ防止マニュアル	産労総合研究所編	経営書院	B5.327	98.2
* 新時代のキャリア開発	石毛昭範	社会経済生産性本部生産性労働情報センター	B6.128	98.3
52. 賃金管理				
アメリカの「職能給」	正亀芳造	経済理論(和歌山大)	280	97.11

'97モデル賃金の実態	労働法令協会	賃金労務通信	50-31	97.11月臨時増刊
アメリカにおける新報酬制度導入に対する認識と実状	篠原健一	同志社アメリカ研究	32	96.3
*勝ちぬく賃金改革	今野浩一郎	日本経済新聞社	B6.238	98.2
54. 定年制, 退職金, 企業年金				
厚生年金基金の情報開示について	渡辺幹文, 岩瀬悟朗	企業年金	217	97.12
未加入事業所の加入促進に努め基金基盤の維持に努める		企業年金	217	97.12
憲法違反としての定年制	柳沢正園	月刊労働組合	379	97.12
55. 福利厚生				
団体定期保険の現状と問題	山口浩一郎	週刊社会保障	1969	97.12.22/29
働く女性とこれからの企業福祉制度	山口麻衣	女性労働	22	97.9
特集 福利厚生の新潮流		日本労働研究雑誌	429	95.12
米国の選択的福利厚生制度(石田英夫) 転換期を迎える日本型福利厚生(西久保浩二)				
フリンジ・ベネフィット課税の経済分析(山内直人) 税制改革とパート労働者の就業選択(丸山 桂) 他				
中小企業のこれからの福利厚生制度	石川両一	労働かながわ	555	97.12
56. 教育・訓練				
二十一世紀に向けて企業が望む教育改革	片山松造	関西経協	51-12	97.12
「インターンシップ制研究委員会」における議論の概要	関西経営者協会	関西経協	51-12	97.12
今年の就職・採用活動について	田中宣秀	関西経協	51-12	97.12
求められる人材と企業・大学の役割(座談会)				
(相賀一郎 石川 啓 岩永充夫 喜多村 卓 佐々木英作 司会:伊藤 実) 関西経協			51-12	97.12
特集 技能の継承とこれからの人材育成		勤労よこはま	406	98.1
製造業の復権と人材育成(齊藤毅憲) モノづくり基盤の再構築と日本の製造業(清水宣行)				
特集 国際化と人材育成		産業訓練	508	98.1
国際人の育成(鈴木俊男) 海外勤務者に求められる要件と能力育成(永田将人)				
オムロンにおける海外派遣人材育成(山田忠司) 海外勤務要員の早期育成制度の実際(中村 淳)				
*若者のキャリア意識と企業の人材開発		雇用開発センター	A4.126	98.3
57. 合理化				
情報技術の発展と日本の労働過程の変化	北村洋基	季刊経済と社会	11	97.秋季
59. 国際経営労務				
中国における日系企業のリーダーシップスタイル	趙 曉霞	アジアと日本	288	98.1
*日系企業 in 東アジア	岡本康雄編	有斐閣	A5.303	98.5

労働政策

60. 総記				
特集 規制緩和と労働		月刊社会民主	512	98.1
タクシー規制緩和をめぐる現場の混乱と痛み(待鳥康博)				
時間外・休日労働の男女共通規制について(大脇雅子) 他				
社会的一体性のための新しいパートナーシップ(デンマーク) 花見 忠		日本労働研究雑誌	451	97.12
*中国の労働政策と労働市場		日本労働研究機構	B6.390	97.11
*労働行政要覧 平成8年度	労働大臣官房総務課監修	日本労働研究機構	B5.505	98.3
61. 雇用政策				
均等法・労基法改正について	高島順子	女性労働	22	97.9
均等法改正の意義と今後の課題	岩崎ちあき	進歩と改革	554	98.2
改正男女雇用機会均等法の課題	浜田富士郎	日本労働研究雑誌	451	97.12
改正男女雇用機会均等法の検討と今後の課題	林 弘子	労働法律旬報	1420	97.11.下旬
*失業対策年鑑 平成8年度版	労働省職業安定局編	労務行政研究所	A5.613	98.3
63. 労働基準政策				
山場を迎える労働法制の改定	藤沢佳寿男	進歩と改革	554	98.2
労働者の人権を柱に据え横断的な労働組合確立へ	中野麻美	労働情報	493	97.12.15

* 労働安全・衛生の手引き	愛知県労働部	A4.68	98.3
64. 職業教育・訓練政策			
公共職業能力開発校における職業訓練の有効性	大矢奈美 横浜国際開発研究(横浜国立大)	1-1	96.7
65. 社会保障, 社会福祉			
曲り角の医療改革	2 1 総研ビジョン研究会	2 1 総研レポート	120 97.12
A comparison of the rates of return offered by the national pension fund, post office pensions, and personal pension plans of life insurance companies	Eiji Tajika, Fumiko Hayashi	Review of social policy	6 97.
The convergence of social insurance and social welfare(public assistance)	Yoshinori Hiroi	Review of social policy	6 97.
The effects of income tax and social security on the Part-time labor supply in Japan	Yukiko Abe, Fumio Ohtake	Review of social policy	6 97.
An empirical study of the relationship between technological progress and Japan's medical care cost containment policy	Ryu Niki	Review of social policy	6 97.
The impact of technology diffusion on health expenditures in Japan	Naoki Ikegami	Review of social policy	6 97.
The mechanism for revising the fee schedule in Japan	Mariko Nishimura	Review of social policy	6 97.
市民本位の介護保険を	小川正浩 あげぼの		15-3 97.12
韓国の低所得層住宅政策と居住運動(中)	金 秀顕著, 加藤光一, 金大成訳	開発論集(北海学園大)	60 97.11
高齢者介護を支える人間関係	高田玲子	官公労働	51-12 97.12
E U加盟国における年金資産運用の動向	粥川正敏	季刊年金と雇用	16-3 97.11
特集 新世紀に向けて, 社会保障を見直す		季刊年金と雇用	16-3 97.11
社会保障制度の課題(降矢憲一) 社会保障構造改革の動向(新田秀樹) 人口問題と社会保障(阿藤 誠)			
米国における企業年金法制の概要とその遵守に関する調査研究	十菱 龍	季刊年金と雇用	16-3 97.11
公的介護保険とモラル・ハザード	山田 誠	経済学雑誌(大阪市立大)	98-4 97.11
特集 医薬品問題のこれから		月刊保団連	559 97.12
医療保険制度における医薬品問題と保険医の対処(細川一眞) 薬価制度改革の在り方(成原忠彦)			
先発品との比較調査と後発品の活用(川上美登里) 欧米でのジェネリック使用の実態(山崎政弥)他			
「競争」と「節約」の間に揺れるドイツ医療保障改革	健保連社会保障研究室	健康保険	51-12 97.12
社会保障と企業	藤田至孝	健康保険	51-12 97.12
抜本改革と介護保険を検証する	塩見戎三	健康保険	51-12 97.12
在宅ケア活動における「連携」の意義	永田千鶴	社会関係研究(熊本学園大)	3-1 97.3
年金制度改革論・課題と展望	小西秀樹	社会保険	569 97.12
医療・福祉の統合	多田葉子	社会保険旬報	1966 97.11.21
介護の社会化は日本経済を救う(第二部)	宇野 裕	社会保険旬報	1966 97.11.21
フランスの医療情報に関する近年の改革(下)	松田晋哉	社会保険旬報	1966 97.11.21
厚生省案をどうみるか(座談会)(上)		社会保険旬報	1967 97.12.1
厚生省案をどうみるか(座談会)(下)		社会保険旬報	1968 97.12.11
アメリカ医療保険改革の現状(1)		社会保険旬報	1968 97.12.11
老人無料医療制度創設の背景と今日的意義(座談会)			
(上坪 陽 篠崎次男 野口義夫 司会: 公文昭夫)		社会保障	346 97.12
公的年金への公平な課税	村上雅子	週刊社会保障	1964 97.11.17
「高齢化の地球的進行」と日本の経験(4)	広井良典	週刊社会保障	1964 97.11.17
「高齢化の地球的進行」と日本の経験(5・完)	広井良典	週刊社会保障	1965 97.11.24
複合センターではパート労働者が活躍	菅沼 隆	週刊社会保障	1964 97.11.17
米連邦政府公務員年金制度改革の実態	渡部記安	週刊社会保障	1964 97.11.17
特定の宗教の信者を対象にサービスを提供	菅沼 隆	週刊社会保障	1965 97.11.24

ホームヘルプサービスの人材確保とサービスの質の保障 改めて国民負担率問題を考える(1)	小林良二	週刊社会保障	1965	97.11.24
田中 滋, 広井良典, 高山憲之, 田中信朗 改めて国民負担率問題を考える(2)	田中 滋, 広井良典, 高山憲之, 田中信朗	週刊社会保障	1966	97.12. 1
田中 滋, 広井良典, 高山憲之, 田中信朗 改めて国民負担率問題を考える(3)	田中 滋, 広井良典, 高山憲之, 田中信朗	週刊社会保障	1967	97.12. 8
障害福祉施策の自治体差	市川 洋	週刊社会保障	1966	97.12. 1
ドイツに学ぶ薬剤費抑制政策	醍醐 聰	週刊社会保障	1966	97.12. 1
公的年金民営化論への疑問	石田重森	週刊社会保障	1968	97.12.15
民間の保育関係団体が活躍	鈴木真理子	週刊社会保障	1968	97.12.15
非営利組織を中心としたカナダ	鈴木真理子	週刊社会保障	1969	97.12.22/29
望まれる日本の金融制度改革	北村真由美	週刊社会保障	1967	97.12. 8
福祉の市場化と資産政策	丸尾直美	週刊社会保障	1967	97.12. 8
欠陥「介護保険」	越野誠一	住民と自治	418	98. 2.
女性の年金はどうか	鳥田とみ子	女性労働	22	97. 9.
無党派区民と力あわせ保育園廃止反対運動	河野たえ子	前衛	695	98. 1.
抛出制年金は国家と国民の契約	塩見戒三	造船重機	118	97.11.
改正児童福祉法で保育保障はどうか	杉山隆一	賃金と社会保障	1216	97.12.下旬
『高齢化の危機を回避する』世界銀行政策研究レポート(1994)のサマリー全訳(上)	鎮目真人訳	賃金と社会保障	1215	97.12.上旬
『高齢化の危機を回避する』世界銀行政策研究レポート(1994)のサマリー全訳(下)	鎮目真人訳	賃金と社会保障	1216	97.12.下旬
高生活保護訴訟の意義と争点	田中明彦	賃金と社会保障	1216	97.12.下旬
林訴訟の社会的意義・再論(中)	笛木俊一	賃金と社会保障	1215	97.12.上旬
林訴訟の社会的意義・再論(下)	笛木俊一	賃金と社会保障	1216	97.12.下旬
診療報酬制度「改革」と特殊法人支払基金攻撃	平岡信彦	賃金と社会保障	1215	97.12.上旬
特集 高齢社会		統計	48-12	97.12
人口からみた高齢社会(嵯峨座晴夫)高齢化社会を見る眼(江見康一)高齢社会と人口政策(岡崎陽一)				
高齢社会への対応(島村史郎)人口高齢化と高齢社会対策(大林千一)他				
社会保障総改悪の生い立ちと行く末	真田 是	部落	49-13	97.12
特集 高齢者が地域で安心して住みつづけるために				
第3回全日本民医連学術・運動交流会 第2セッション		民医連医療	305	97.12
「1県1老人施設づくり」運動の到達点(松本 純)				
訪問看護ステーションの現状と今後への課題(中山則子)特別養護老人ホームづくりの到達点(鈴木 均)他				
*ほんとうの医療保険改革	島津輝明	都市文化社	B6.208	97.11
*東京都地域福祉推進計画 改訂版				
東京都福祉局総務部計画調整課編 東京都福祉局総務部計画調整課			A4.181	98. 4
*福祉で町がよみがえる	岡本祐三他	日本評論社	B6.218	98. 4
66. 労働法				
ヨーロッパの統合と労働の法理論(1)	初山錚吾	朝日法学論集	16	97. 7
特集 今後の労働のあり方を問う 労働法改正の問題点と課題		ウェルフェア	29	97.12
新しい時代に向けた労働基準を(角田邦重)労基法機能を高める方策を(吉宮聰悟)				
労働者保護となる法改正を(小山正樹)働き方の現在と未来を決する時(柴山恵美子)他				
個別労使紛争処理システムの必要性と意義	毛塚勝利	労働経済旬報	1593	97.10.上旬
賃金・昇格等差別と「継続する行為」(上)	岡田克彦	労働法律旬報	1419	97.11.上旬
賃金・昇格等差別と「継続する行為」(下)	岡田克彦	労働法律旬報	1420	97.11.下旬
航空産業における労使関係の法的争点(下)	深谷信夫	労働法律旬報	1419	97.11.上旬
*ドイツの労働時間と法	和田 肇	日本評論社	A5.239	98. 2

* 変革期の就業規則	日経連労働法研究会編	日経連出版部	A4.265	98.3
67. 労働判例				
合同労組の活動と法律問題	八代徹也	ぱとるなとうきょう	12	97.冬季
時間外・休日労働手当の計算と支払削減	松岡二郎	労働判例	725	97.12.15
過労自殺訴訟と控訴審判断	藤本 正	労働法律旬報	1419	97.11.上旬
租税法上の被用者性判断と付加給付請求権	永野秀雄	労働法律旬報	1419	97.11.上旬
68. 労働委員会				
最近の行政訴訟事件判決・決定の概観	渡辺志津香	中央労働時報	930	97.12
* 香川県地方労働委員会年報 平成8年		香川県地方労働委員会	A4.87	98.3
* 長野県地労委年報 平成9年		長野県地方労働委員会事務局	A5.121	98.3
* 不当労働行為事件命令集 第7集		京都府地方労働委員会事務局	A5.248	98.3
* 石川県地方労働委員会年報 平成9年		石川県地方労働委員会事務局	A5.185	98.5
* 秋田県地方労働委員会年報 平成8年		秋田県地方労働委員会事務局	A5.89	97.
* 島根県地方労働委員会年報 平成9年版		島根県地方労働委員会事務局	A5.136	97.
* 新潟県地方労働委員会年報 平成9年版		新潟県地方労働委員会事務局	A5.102	98.
* 山形県地方労働委員会年報 平成9年		山形県地方労働委員会事務局	A5.107	98.

世界労働

71. アジア				
* 海外・人づくりハンドブック	三角佐一郎編著	海外職業訓練協会	A5.220	97.12
75. 北アメリカ				
アメリカ労働運動の挑戦(12)	柏木 宏	月刊労働組合	379	97.12
ワーキング・トゥデー・・・米国の「合同労組」	成川美恵子	中央労働時報	930	97.12
UPSの闘いとチームスター労組の改革(中)	渡辺 勉	労働法律旬報	1419	97.11.上旬
UPSの闘いとチームスター労組の改革(下)	渡辺 勉	労働法律旬報	1420	97.11.下旬
78. 国際労働運動				
国際労働運動の正当性を問う(座談会)				
(田川俊一 増井正行 木畑公一 中村正彦 下玉利正金 池田秀男 山下昭治 司会:平山教宣部長)				
		海員	49-12	97.12
ILO - 最近の活動	早坂信弘	官公労働	51-12	97.12
79. ILO, 国際機関				
人権宣言をめぐるILOの大詰めの動き	伊藤祐禎	アジアと日本	288	98.1

歴史

80. 総記				
戦時期日本の社会思想	米谷匡史	思想	882	97.12
* 戦後五〇年をどうみるか 上	立命館大学人文科学研究所編	人文書院	A5.408	98.3
* 横浜市史資料所在目録 第7集 近・現代	横浜市総務局市史編集室編	横浜市	A4.79	98.3
81. 労働史(日本)				
1920・30年代日本と朝鮮の人口移動と工業労働者	宣 在源 石井 晋	季刊経済学論集(東京大)	63-3	97.10
* 「募集」という名の強制連行	坪内廣清	彩流社	B6.212	98.2
* 同潤会基礎資料2 第1巻	内田青蔵他編	柏書房	A5.510	98.4
* 同潤会基礎資料2 第2巻	内田青蔵他編	柏書房	A5.316	98.4
* 同潤会基礎資料2 第3巻	内田青蔵他編	柏書房	A5.503	98.4
* 同潤会基礎資料2 第4巻	内田青蔵他編	柏書房	A5.393	98.4
* 同潤会基礎資料2 第5巻	内田青蔵他編	柏書房	A5.437	98.4
* 同潤会基礎資料2 第6巻	内田青蔵他編	柏書房	A5.443	98.4
* 同潤会基礎資料2 第7巻	内田青蔵他編	柏書房	A5.446	98.4

* 同潤会基礎資料2 第8巻	内田青蔵他編	柏書房	A5.385	98.4
* 同潤会基礎資料2 第9巻	内田青蔵他編	柏書房	A5.1冊	98.4
* 同潤会基礎資料2 第10巻	内田青蔵他編	柏書房	A4.112	98.4
84. 労働・社会政策史(外国・国際)				
台湾における社会保険制度の歴史的展開	曾 妙慧	研究年報経済学(東北大)	59-3	97.12
85. 労働運動史(日本)				
尼鋼争議	佐藤俊夫	兵庫県労働史研究会会報	5	97.12
* 労働の戦後史 上	兵藤 剣	東京大学出版会	B6.298	97.5
* 労働の戦後史 下	兵藤 剣	東京大学出版会	B6.285-540	97.5
* たゆみなき創造 4		松下電器産業労働組合	A5.1547	97.8
* たゆみなき創造 4 資料編		松下電器産業労働組合	A5.341	97.8
* 福島県労働運動史 戦後編 第10巻		福島県商工労働部	B5.1118	98.1
* 命の重さを明日に求めて		東宝舞台労働組合	B5.143	98.3
* 資料労働運動史 平成6年	労働省編	労務行政研究所	B5.1304	98.3
* 「世界の日立」に挑む	宮原寿男	学習の友社	B6.254	98.3
* 左翼労働運動の中の都市従業員運動	伊藤 晃他	千葉工業大学	B5.65-77	98.
* 東京市従業員組合について	伊藤 晃他	千葉工業大学	B5.51-64	98.
87. 社会主義運動史(日本)				
二〇一〇年へのビジョン	21世紀のビジョン委員会	月刊社会民主	512	98.1
「2010年へのビジョン」草案作成を終えて	秋葉忠利	月刊社会民主	512	98.1
戦後運動史外伝・人物群像(36)	増山太助	労働運動研究	338	97.12
* 野坂参三の数度にわたる日本潜入	佐藤 正		B5.16	98.5
88. 社会主義運動史(外国・国際)				
ジョン・E・ローマー著『これからの社会主義』(書評)(浅野 清)		季刊経済と社会	11	97.秋季
石井伸男・村岡到編『ソ連崩壊と新しい社会主義像』(書評)(西川伸一)		季刊経済と社会	11	97.秋季
『共産党宣言』の誕生	服部文男	経済	29	98.2
『共産党宣言』普及史研究の諸成果	橋本直樹	経済	29	98.2
『共産党宣言』一五〇年と社会主義の復権(上)	伊藤 誠	月刊国際労働運動	316	98.1
ひろがるヨーロッパの社会民主主義(2)	松本弘也	月刊すくらむ	343	97.12
中国の社会主義事情(上)	村田 優	月刊労働組合	379	97.12
グアテマラ革命と北方の巨人	吉森義紀	研究年報(神戸市外国語大)	34	97.3
特集 ソ連東欧社会主義崩壊をめぐって		社会主義	416	97.12月増刊
ソ連・東欧をどのように見てきたか(報告)(瀬戸 宏)				
ソ連東欧社会主義崩壊をめぐって(座談会)(伊藤 修 瀬戸 宏 細井雅夫 杉田憲道 津野公男 山崎耕一郎)他				
ロシア十月革命の世界史的意義	佐藤 保	社会主義	416	97.12月増刊
日本記者クラブでの講演	不破哲三	前衛	695	98.1
特集 グラムシ没後60周年記念国際シンポジウム		労働運動研究	338	97.12
遠くから遠くへ(講演)(石堂清倫)韓国におけるグラムシ研究の動向と課題(報告)(姜 玉楚)				
グラムシ思想のアクチュアリティ(報告)(松田 博)日本の左翼文化とグラムシ(報告)(片桐 薫)他				
現代社会主義運動の経験を批判的に継承するために(4)植村 邦		労働運動研究	338	97.12
* 共産党宣言	篠原敏昭, 石塚正英編	御茶の水書房	A5.284	98.3
89. 諸社会運動史				
市民による大気汚染監視活動の意義	天谷和夫	技術と人間	26-10	97.12
特集 社会の変化と非営利組織		協同の発見	68	97.12
ドイツのNPO事情(的場信樹)ニューヨークにおけるまちづくりとNPO(日詰一幸)				
「自分たちに必要なものは自分たちでつくろう」(加藤哲夫)				
21世紀への地域づくり(講演)	(中嶋 信)	月刊生活と健康	794	97.12
高知のプロレタリア詩人たち	猪野 睦	詩人会議	36-1	98.1
帝国主義と「ヒューマンズム」	権 錫永	思想	882	97.12

翻訳者, 脱党者, 漂流者	上野俊哉	思想	882	97.12
新たな地域社会形成主体の胎動(1)	渡辺 登	社会運動	213	97.12
沖縄の女性運動	李 静和, 長谷川曾乃江	人文研紀要(中央大)	30	97.11
社会大衆党と沖縄の政治	星野 智	人文研紀要(中央大)	30	97.11
米軍基地と反戦地主	伊藤成彦	人文研紀要(中央大)	30	97.11
新潟での日米共同訓練反対運動に取り組んで	山岸行則	進歩と改革	553	98.1
日出生台移転反対のたたかい	岩崎正文	進歩と改革	553	98.1
五四運動期, 天津における対日ボイコット運動について	小松由実	近きに在りて	32	97.11
辛亥革命運動と帝国主義	安藤久美子	近きに在りて	32	97.11
部落問題研究所の五〇年(21)	東上高志	部落	49-13	97.12
下伊那青年団の平和運動	三輪泰史	歴史評論	573	98.1
* 詩集警察の盗聴犯罪を裁く	いだ・むつつぎ	青磁社	A5.45	88.10
* 婦人雑誌の夜明け	近代女性文化史研究会編	大空社	B6.362	89.9
* デモクラシーの崩壊と再生	南 亮進他編	日本経済評論社	A5.394	98.2
* 都市民権派の形成	澤 大洋	吉川弘文館	A5.287	98.2
* 1848年革命	ルイス・ネイミア著 都築忠七, 飯倉 章訳	平凡社	B6.309	98.3

(財)労働科学研究所出版部

〒216-8501 川崎市宮前区菅生2-8-14 TEL 044 (977) 2121

* 下記金額は税別の本体価格です。

労働における安全と保健

(全訳・ローベンス報告) 3,000円

小木和孝・藤野昭宏・加地浩 訳 労働科学叢書104

法規準拠・罰則適用・事後補償型(従来型)の安全確保から労使参加の自己点検型のリスク管理手法普及のための先駆的レポート。

現システムのどこが悪いのか? / 職場における安全保健 / 新しい法令の枠組み / 新しい法令の形態と内容 / ほか。

労使紛争処理システムの

現代的課題

野沢浩 著 労働科学叢書 98 4,369円

構造変化と個別的紛争事件の増加に伴い紛争処理システムをどう改善すべきかの課題的研究。

構造変化と労使関係 / 構造変化と労働委員会(米国と対比して) / 団体保証とチェック・オフ協定のあり方 / 英国の労働審判・調整システム / ほか。

女性の労働・生活時間

連合女性局 編 労働科学叢書 99 1,942円

一人のフルタイム女性労働者対象の労働・生活時間調査の結果(解説と資料つき)、女性保護規定の緩和・撤廃策と実態。

女性労働者―日本の今の勤務と生活― / 「働きやすさ」と「暮らしのゆとり」へむけて / ほか。

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(1998.5.1 ~ 5.31)

刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』475号(1998年6月号)

『新着図書目録』182号(1998年5月1日発行)

図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	102	20	122
受 贈	85	20	105
合 計	187	40	227

閲覧サービス

閲 覧

開館日数 23日

閲覧人員 31名

貸出図書 29冊

コピーサービス

学 外 18件 1063枚

学 内 6件 176枚

日 誌

- 1日 来所：秩父事件研究顕彰協議会会員（秩父事件関係資料〔藤林敬子氏より受贈〕整理のため）
- 12日 私立大学図書館レファレンス分科会（於：関東学院大学六浦キャンパス，遊座圭子参加）
- 13日 来所：秩父事件研究顕彰協議会会員（秩父事件資料整理のため）
- 20日 第2回運営委員会
議題 諸報告
専任研究員の公募要領について
国際労働問題シンポジウムについて
その他
来所：秩父事件研究顕彰協議会会員（秩父事件資料整理のため）
- 23日 加齢過程における福祉研究会

報告者 渡辺姿保子（河北総合病院ソーシャルワーカー）

テーマ 「病院と地域医療 - 高齢者を中心に - 」

26日 事務会議

27日 研究員会議

月例研究会

報告者 高橋彦博

テーマ 「東京社会科学研究所の社会実験」

報告者 吉田健二

テーマ 「戦間期の社会（科学）研究所 - 東京政治経済研究所の設立と事業 - 」

28日 経済資料協議会（～29日，武蔵大学，神屋敷 昭人参加）

~~~~~ 研究所だより ~~~~~

## 新任の弁

この4月に新しく法政大学の職員となって早くも3ヵ月が過ぎようとしている。最初のうちはこのような研究所で勤務することを想像もして居なかったため、面食らうことの連続だった。学生時代の不勉強もたまたまか、私が日々扱っている数々の労働関係の雑誌も初めて目にするものが殆どで、右往左往してばかりの毎日であった。

最近はやっと自分の仕事内容が把握できるようになり、なんとか周りの人の足を引っ張ることも少なくなってきたように思う。これからはこの仕事で得られる知識をどうやって自分の中に取り込んでいけるかが課題である。そうすることで、この本を開く人の、また大原社研を利用する人の力に少しでもなれればと考えている。

(図書係 神屋敷 昭人)

大原社会問題研究所雑誌 No.478 (1998年9月号)  
1998年9月25日発行  
定価 1,000円(本体952円), 年間購読料12,000円

編集人 早川征一郎

発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 早川征一郎

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 0427 (83) 2307